

慈濟(ツーチー)新芽奨学金

新芽奨学金

下記の団体より全国の専門学校において唯一本学に設置されている「給付型の奨学金制度」である。

その目的・趣旨は、

(財)台湾佛教慈濟(ツーチー)慈善事業基金会は「新芽奨学金」の受給者を以下の内容で募集し、奨学金の支給を行う。

将来、様々な分野で活躍が期待される次世代の人材を育成する事は社会にとってかけがえの無いことである。そのような中で、経済的理由により修学困難な優秀な学生に対し、安心して学業に専念できる環境を提供したいと考える。本奨学金制度は生活に困窮し、学費の捻出が容易でない学生およびその家族に対して、教育に係る諸費用を援助することを目的としている。

新芽奨学生は年数回のボランティア活動や基金会の方達との交流会参加等の活動をしながら自身の夢や希望に向かい、本学の模範となる学生として日々充実した学生生活を送っている。

これまでに、2016年より第1期生～4期生延べ28名が卒業し、社会で活躍している。

現在の在籍状況は5期生6名、6期生8名である。

ボランティア活動の様子 (2019年)



同窓会



交流会



5・6期生合同授与式

